

大項目	中項目	小項目	想定される支援内容	支援の概要・必要性	ケアプラン作成時の判断（指導者として）		メモ（自分の気づき・他の人の意見等）
					支援の必要性の判断	ケアの位置付け	
Ⅰ期 1 再 骨折 の予 防「	1-1 転倒 予防	1-1-1 転倒予防	1 転倒した状況や要因の継続的な把握・評価を確認する体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			2 自らの身体機能（反射、視聴覚等）の理解の支援と指導を受ける体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			3 転倒しにくくするための身体機能の向上ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
	1-2 骨粗 しよ う症の 予防	1-2-1 服薬支援	4 服薬管理の支援 ※基本ケアとも重複するが服薬の継続ができるよう特に留意して実施				
			5 継続的な受診の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
		1-2-2 治療の継続の支援	6 運動・活動の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
	2 骨折 前の 生活 機能 の回 復	2-1-1 歩行機能訓練	7 歩行機能向上のための訓練ができる体制を整える				
		2-1-2 心理的不安の排除	8 心理的な不安を小さくするリハビリテーションの継続と生活環境を整備する体制を整える				
		2-2 生活機能 の回復	9 ADL/IADL の定期的な把握と機能の向上ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			10 必要な栄養量の把握と食事の支援がなされる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
	2-3 社会参加 の回復	2-3-1 社会参加の機会 の回復	11 日常生活（自宅内・自宅外）における役割の回復・獲得がなされる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			12 外出や交流の機会が確保できる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
Ⅱ期 1 再 骨折 の予 防	1-1 転倒予防	1-1-1 転倒しないための身体機能の維持	1 転倒した状況や要因の継続的な把握・評価を確認する体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
	1-2 骨粗 しよ う症の 予防	1-2-1 服薬支援	2 服薬管理の支援 ※基本ケアとも重複するが服薬の継続ができるよう特に留意して実施				
			3 継続的な受診の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
		1-2-2 治療の継続の支援	4 運動・活動の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
2 セルフ マネジメ ントへ の移行 （自助・互 助への移 行）	2-1 介護給付 サービスの終 結に向けた理 解の促進（自 助・互 助への移 行）	2-1-1 ADL / IADL の確認とセルフマネジメントへの移行	5 ADL/IADL の定期的な把握と機能の向上ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
		2-1-2 食事と栄養のセルフマネジメントへの移行	6 必要な栄養量の把握と食事の支援がなされる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
		2-1-3 環境整備	7 自ら活動しやすい環境の整備（室内環境、用具等）ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
		2-1-4 社会参加の機会の維持・拡大	8 日常生活における生活機能の回復と支援の終結 ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				
			9 外出や交流の機会の拡大、地域交流への参加の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施				